お問い合わせ先
別添　大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。

おねがい　ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して) 大阪ガスに連絡してください。

大阪ガス株式会社

# ガスふろ給湯器
# 取扱説明書

| 商品コード |
| --- |
| 32-350型・32-351型<br>32-352型・32-353型<br>32-354型・32-356型<br>32-357型 |

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただき、ありがとうございます。
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

○別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

図は32-356型です。

| 型式名 | |
| --- | --- |
| YM2436RW<br>YM2436RTW<br>YM2436RMW<br>YM2436RNW | YM2436XW<br>YM2436XV |

大阪ガス

TD23

# もくじ

## 使用前に



## 使いかた



## 点検・お手入れ・他



## もくじ 目次



使用前に

使いかた

点検・お手入れ、他

# 特に注意していただきたいこと

**安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。**

☆ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

■誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの四つに区分しています。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
| お願い | 危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。 |

※ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来訪者および購入者から機器を譲渡された人なども含みます。
※危険・警告・注意・お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を薄めの文字で表記しています。
（例：ガス漏れのおそれがあります。）

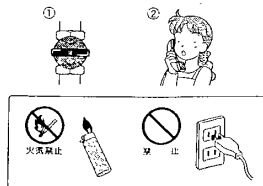
■注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

| 絵表示 | 意味 | 絵表示 | 意味 |
|---|---|---|---|
| ⚠ | 特定しない一般的な危険・警告・注意 | ⊘ | 特定しない一般的な禁止 |
| ⚠ | 感電注意 | ⊘ | 火気禁止 |
| ⚠ | 高温注意 | ⊘ | 接触禁止 |
| ⚠ | 発火注意 | ⊘ | ぬれ手禁止 |
| ● | 必ず行う | ⊘ | 分解禁止 |
| ● | アース必要 | ● | 電源プラグを抜く |

## ⚠危険

### ガス漏れ時の処置

①すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
②販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

- 上記①～②の処置が終わるまで絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話は使用しない。
  火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

## ⚠危険

### 屋内設置の禁止

- この機器は屋外設置形のため、屋内（浴室内含む）には絶対に設置しない。
  不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

## ⚠警告

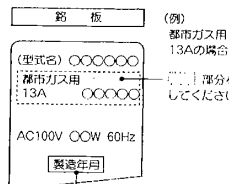
### 使用ガス・電源について

- 必ず銘板（機器前面に貼付）に表示しているガスの種類（ガスグループ）を使用する。
  表示以外のガスで使用すると爆発点火や異常燃焼などの原因になります。
- 電源は、AC100V-60Hzを使用する。
  他の電源で使用すると火災や感電などのおそれがあります。
- 転居された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が銘板の表示と一致しているか確認してください。

銘板

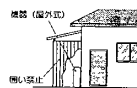
（型式名）○○○○○○
都市ガス用
13A　○○○○○
AC100V ○○W 60Hz
製造年月

（例）
都市ガス用
13Aの場合

[　] 部分を確認してください。

製造年月・製造Noを表示しています。

わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

### 囲いなどの禁止（屋外設置形のみ）

- 機器設置後、増改築などにより屋内状態にしない。
  また、波板などによって囲いをしない。
  火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

※イラストはタイプ（据置設置・壁掛設置）により異なります。本ページは据置設置機器で記載しています。

# ⚠警告

## やけどに注意

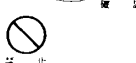
- シャワーなどお湯を使用する場合は、まず手のひらでお湯の温度を確かめてから使用する。

高温注意

- 入浴の際は、手でお湯の温度を確かめてから入浴する。

確認

- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。

禁止

- ふろを沸かすとき（（ふろ）（たし湯）スイッチを押すときは…）
  循環アダプターより高温水が出るため、入浴中は循環アダプター付近に身体を近づけない。特に老人や小さなお子さまがいる家庭では注意する。
  やけどのおそれがあります。

禁止

## 異常時・緊急時の処置

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記①～③の手順に従ってあわてずすみやかに処置し、すぐにお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

①給湯栓を閉じる。

②リモコンの運転スイッチを「切」にする。

③ガス栓、給水元栓を閉じる。

火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

## 機器の設置・移動工事について

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。
  火災や思わぬ事故の原因になります。

## 分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。
  異常作動し、けがや思わぬ事故の原因になります。

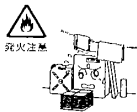
分解禁止

## 子供に注意

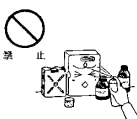
- 浴そうの循環アダプター付近に潜ったりしない。特に小さなお子さまのいるご家庭では注意する。
  思わぬ事故の原因になります。

## 火災の予防

- 機器の周辺や排気トップ周辺に燃えやすい物（洗濯物・新聞紙・木材・スプレー缶・灯油など）を置かない。

発火注意

- 機器の周辺でスプレー・ベンジン・ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。
  火災・爆発のおそれがあります。

禁止

※イラストはタイプ（据置設置・壁掛設置）により異なります。本ページは据置設置機器で記載しています。



# ⚠注意

## 電源コード・プラグについて

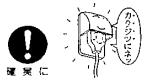
- 電源コードを加工したり、無理な力を加えない。
  感電やショート発火による火災のおそれがあります。

感電注意

- 電源プラグの差し込みは確実に行う。
  差し込みがゆるいと感電や火災のおそれがあります。

確実に

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。
  感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止

- 電源コードを引っぱって電源プラグを抜かない。
  電源コードが断線し、発熱や発火の原因になります。

禁止

- 電源プラグはほこりをふき取る。
  発火の原因になります。

ふき取る

## アースの確認

アース必要

- この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。
  機器が故障した場合、感電のおそれがあります。

## 用途について

- 給湯、シャワー、おふろを沸かす以外の用途には使用しない。
  思わぬ事故の原因になります。
- 機器をソーラーシステム（太陽熱温水器）に接続しない。
  お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出てやけどのおそれや機器の故障の原因になります。

## やけどに注意

- 使用中、使用直後は排気トップ周辺が高温になっているため、さわったりしない。
  やけどのおそれがあります。

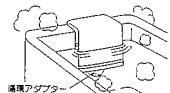
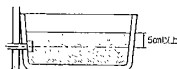
接触禁止

※イラストはタイプ（据置設置・壁掛設置）により異なります。本ページは据置設置機器で記載しています。

# お願い

## おふろ沸かし時の注意

- 浴そうの循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。
  機器の故障や思わぬ事故の原因になります。

禁止

- 追いだきをするときは、浴そうの水位が循環アダプターより上にあることを確認してください。
  やけどのおそれがあります。

## リモコンについて

- リモコンは子どもがいたずらしないよう注意してください。
  急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。
- リモコンには水をかけないでください。
  浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけると故障の原因になります。

## 市販の補助具について

- この機器専用の付属品あるいは指定の別売部品以外は使用しないでください。
  思わぬ事故の原因になります。
- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルターを掃除してください。

## 凍結に注意

- 冬期は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。
  （29～30ページ参照）
  凍結すると水漏れや故障の原因になります。

## 長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを予防するためガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。
  （30ページ参照）

## 停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- 再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。11ページからの「使いかた」に従って操作してください。
- 時刻・予約時刻ともリセットされますので、通電後11～12、25～26ページに従って再度、時刻・予約時刻を設定してください。

## 機器の周囲について

- 機器の周囲に犬などのペットをつながないでください。
  ペットの毛などが機器内に詰まり、不完全燃焼の原因になります。

## 飲用に使用するときは

- 朝一番のお湯など、長時間使用されなかった後の配管中のお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水として使用してください。
  その後、飲用や調理用に使用してください。

※イラストはタイプ（据置設置・壁掛設置）により異なります。本ページは据置設置機器で記載しています。



# お願い

## 日常の点検・お手入れについて

- 点検・お手入れは手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。
  （31～32ページ参照）
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。
  湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸とが反応して青く変色することがあります。
- リモコンを掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。
  リモコンが変形する場合があります。

## 積雪時における注意

- 積雪時には排気トップ・給気口の点検、除雪を行ってください。
  排気トップ・給気口がふさがれると不完全燃焼の原因になります。

## 排気ガスについて

- 増改築などにより、排気ガスが直接建物の外壁や窓（線入・網入板ガラス）、アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
  ガラスが割れたり、変色する原因になります。

## 運転停止時の注意

- 燃焼中にガス栓を操作しての消火および電源プラグをコンセントから抜いての消火はしないでください。

## 点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

## 断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- 再通水したときは、11ページからの「使いかた」に従って操作してください。

## 定期点検について

- 機器を安心して、より長く使用していただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。（有料）

お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

## 洗剤・入浴剤について

- 酸・アルカリなどを含んだ洗剤や薬用入浴剤、またイオウ成分を含んだ入浴剤を使用すると、熱交換器を腐食させる原因となるため使用しないでください。
- 入浴剤を使用して追いだきした時に、沸きあがり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

禁止

# 各部のなまえとはたらき

## 機器本体

### 据置設置型

### 壁掛設置型

**特　長**

- 給湯・ふろの設定温度が一目でわかるデジタル表示。
- 浴そう内の温度差がほとんどなく沸きあがる。
- 万一の異常をお知らせする故障表示付。

# リモコンについて

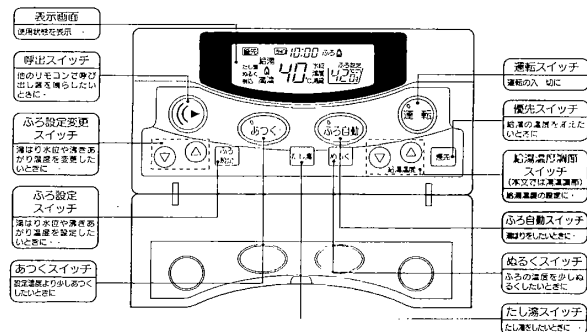
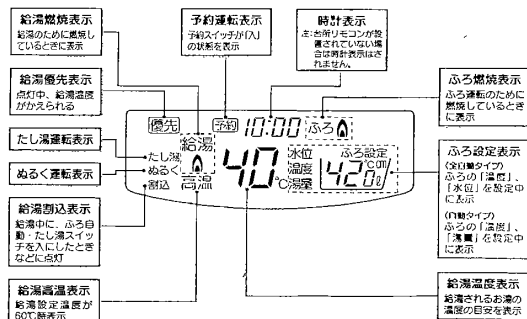


## 台所リモコン

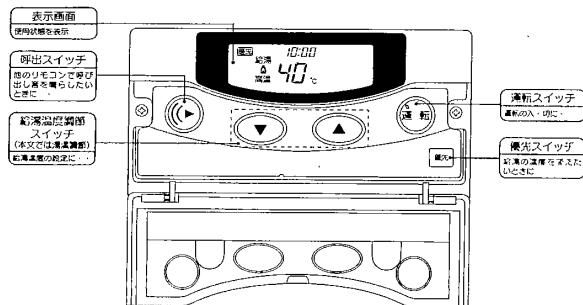
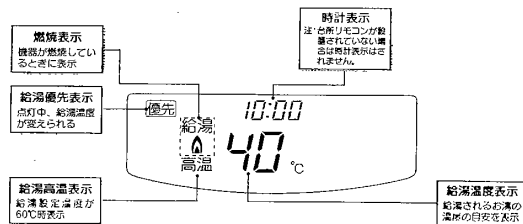
## 表示画面

表示は使用状態により異なります。

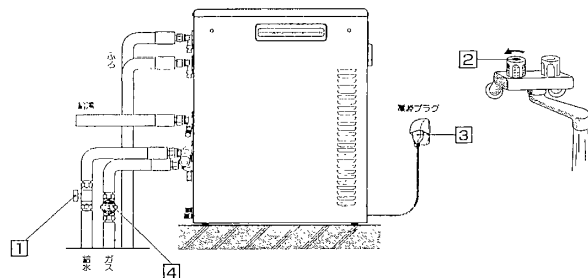
# リモコンについて

## 浴室リモコン

## 表示画面

表示は使用状態により異なります。

## 増設リモコン〔別売部品〕

## 表示画面

表示は使用状態により異なります。

# はじめてお使いになるときは

運転前の準備と確認　1 ～ 4 の手順で行ってください。

※イラストはタイプ（据置設置・壁掛設置）により異なります。本ページは据置設置タイプで記載しています。

## 1 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。

## 2 出水の確認

台所または洗面所などの給湯栓を開け、水が出ることを確認する。
出水の確認後は、給湯栓を閉じる。

## 3 電源の投入

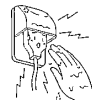
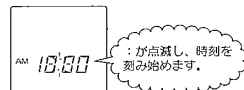
電源プラグをコンセントに差し込む。

## 4 ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。

### ⚠注意

濡れた手で電源プラグをさわらない。
感電のおそれがあります。

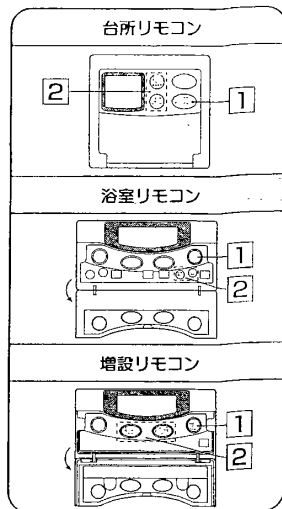
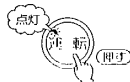
## 現在時刻の合わせかた［台所リモコンで時刻設定操作をします。］

約10秒後ランプが消えて
時刻を刻み始めます。

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
  本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分スイッチ」を押さないと自動的に時刻を刻み始めます。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。
- 時刻設定をする場合は午前（AM）と午後（PM）を間違えないように設定してください。

# お湯の出しかた

## ⚠警告

- 給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手でお湯の温度を確かめてから使用する。
  やけどのおそれがあります。

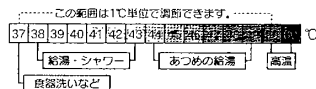
- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。
- お湯を体に浴びたままお湯の温度を変えない。
  やけどのおそれがあります。

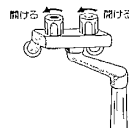
1 ～ 4 の手順で行ってください。

### 1 運転スイッチを押す

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

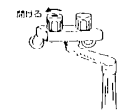
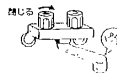
## 給湯設定温度について

■はじめて使用するとき

給湯温度は40℃に設定されています。

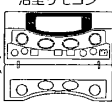
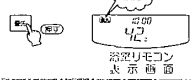
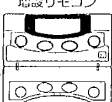
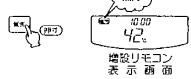
■給湯温度のめやす

## ワンポイントアドバイス

お湯の量を絞りすぎたときや水温が30℃に近いときは、設定温度を低くしても実際の設定温度よりお湯が高くなる場合があります。
このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。

### 2 湯温調節スイッチを押す

### 3 お湯を出す

### 4 お湯を止める

- ふろ設定を行う前は、ふろ設定が点滅しています。ふろ設定を行うと消灯します。（17～18・19～20ページ参照）
- 優先表示が点灯していることを確認してください。消灯している場合は15ページの（優先表示の切り替えかた）に従い、使用するリモコンを優先にしてください。

- 表示されている温度は、設定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 「 △ 」スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。60℃にするときは、もう一度押してください。
- 給湯を使用中にあつく運転を行ったとき、出湯量が少なくなることがあります。

# お湯の出しかた

## ⚠警告

- 優先表示を切り替えるときは必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
- 燃焼表示が点灯しているときに優先の切り替えはしない。
- 使用する前にリモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。

やけどのおそれがあります。

### 優先表示について

- 優先表示の点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。

### 優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態（給湯温度を表示している状態）で示しています。
- 優先にしたいリモコンの優先表示が消灯していることを確認してください。

| 優先にしたいリモコン | 優先表示の切り替えかた | |
|---|---|---|
| 台所リモコン | ●台所リモコンの運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする。（消灯 運転 押す ➡ 点灯 運転 押す　点灯 42℃ AM 10:00）台所リモコン 表示画面 | ●優先表示が点灯しているリモコンの優先スイッチを押す。（優先 押す　点灯 42℃ AM 10:00）台所リモコン 表示画面 |
| 浴室リモコン | ●浴室リモコンの優先スイッチを押す。（優先 押す　点灯 10:00 42℃）浴室リモコン 表示画面 | ※増設リモコンが優先になっている場合は、浴室リモコンでは優先切り替えできません。一旦、台所リモコンを優先にした後、浴室リモコンの優先スイッチを押してください。 |
| 増設リモコン | ●増設リモコンの優先スイッチを押す。（優先 押す　点灯 10:00 42℃）増設リモコン 表示画面 | ※浴室リモコシが優先になっている場合は、増設リモコンでは優先切り替えできません。一旦、台所リモコンを優先にした後、増設リモコンの優先スイッチを押してください。 |

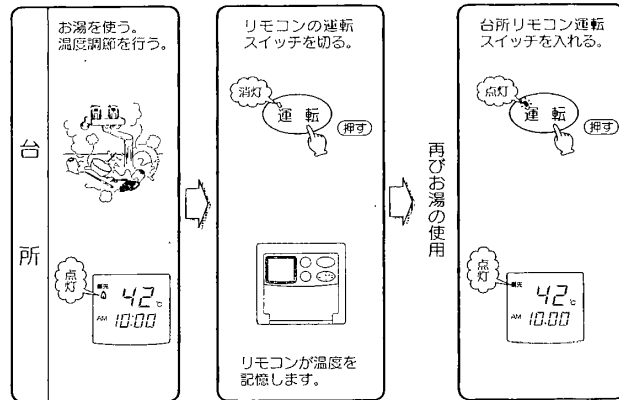
## ⚠警告

- 前回に設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60℃)で使った後、あらためて使用したり優先切り替えを行ったときは表示温度を必ず確かめてから使用する。

やけどのおそれがあります。

確かめる

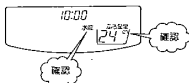
### 給湯設定温度の記憶について（各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。）

- 台所リモコンで紹介をしますが、他のリモコンでも同じ操作方法です。

# 自動運転のしかた〈全自動タイプ〉

## 運転前の準備

■おふろの沸きあがり温度、湯はり水位は浴室リモコンで設定します。

### 全自動タイプの確認

- 全自動タイプの場合、本ページに記載の「湯はり水位の設定」に従って操作をしたとき、"ふろ設定"表示に"水位"と"cm"の文字が表示されます。

※"ふろ設定"表示に"湯量"と"ℓ"の文字が表示される場合は、19ページをご覧ください。

### おふろの沸きあがり温度の設定

**1 ふろ設定スイッチを押す**



- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている温度に設定されます。
- ふろ設定スイッチを押すまでは"ふろ設定"表示が点滅しています。施工時の試運転などで設定がすでに行われた場合は点滅しません。

### 浴そうの確認

- 浴そうの排水栓を閉じる

- 浴そうのふたをする

### 湯はり水位の設定

**1 ふろ設定スイッチを2回押す**

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている水位に設定されます。



◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

**2 ふろ設定変更スイッチを押す**

約10秒後時刻のみの表示となり設定完了です。



※台所リモコンが設置されていない場合は、時計表示は出ません。

### 沸きあがり温度について

■はじめて使用するとき
湯はり温度は42℃に設定されています。

| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | ℃ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ぬるめ | | | | ふつう | | | あつめ | | | | | |

- 表示されている温度は設定温度で実際の沸きあがり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 一度、おふろ沸きあがり温度を設定すると記憶します。

**2 ふろ設定変更スイッチを押す**

約10秒後時刻のみの表示となり設定完了です。



※台所リモコンが設置されていない場合は、時計表示は出ません。

浴室リモコンには循環アダプターからのおよその水位が表示されます。

- 湯はり水位は循環アダプター中心から約9~60cmの設定ができます。
- ふろ設定変更スイッチを1回押すごとに3cmづつ変わります。(18段階)
- 表示されている水位はめやすとして使用してください。
- 一度、湯はり水位を設定すると記憶します。

### 湯はり水位について

■はじめて使用されるとき
湯はり水位は27cmに設定されています。
※試運転などで水位が27cm以外になっている場合があります。

| 浴そう | 1人用 | 1.5人用 | 2人用 |
|---|---|---|---|
| 水位のめやす | 約27cm | 約30cm | 約36cm |

# 自動運転のしかた〈自動タイプ〉

## 運転前の準備

▣おふろの沸きあがり温度、湯量は浴室リモコンで設定します。

### 自動タイプの確認

- 自動タイプの場合、本ページに記載の「湯はり湯量の設定」に従って操作をしたとき、“ふろ設定”表示に“湯量”と“ℓ”の文字が表示されます。

※“ふろ設定”表示に“水位”と“cm”の文字が表示される場合は、17ページをご覧ください。

### 浴そうの確認

- 浴そうの排水栓を閉じる

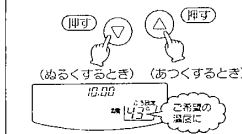
- 浴そうのふたをする

### おふろの沸きあがり温度の設定

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている温度に設定されます。
- ふろ設定スイッチを押すまでは“ふろ設定”表示が点滅しています。施工時の試運転などで設定がすでに行われた場合は点滅しません。

### 湯はり湯量の設定

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「ふろ設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯量に設定されます。

◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

### 2 ふろ設定変更スイッチを押す

約10秒後時刻のみの表示となり設定完了です。

※台所リモコンが設置されていない場合は、時計表示は出ません。

#### 沸きあがり温度について

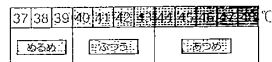
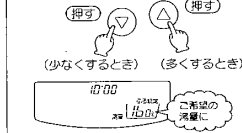
■はじめて使用するとき
湯はり温度は42℃に設定されています。

| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | ℃ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ぬるめ | | | ふつう | | | | あつめ | | | | | |

- 表示されている温度は設定温度で実際の沸きあがり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 一度、おふろ沸きあがり温度を設定すると記憶します。

### 2 ふろ設定変更スイッチを押す

約10秒後時刻のみの表示となり設定完了です。

10:00

※台所リモコンが設置されていない場合は、時計表示は出ません。

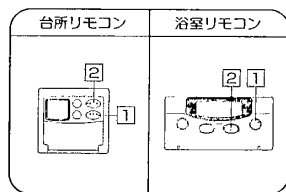
#### 湯はり水位について

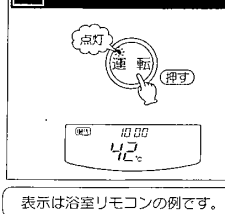
■はじめて使用されるとき
湯はり湯量は150ℓに設定されています。
※試運転などで湯量が150ℓ以外になっている場合があります。

| 浴そう | 1人用 | 1.5人用 | 2人用 |
|---|---|---|---|
| 湯量のめやす | 約160ℓ | 約190ℓ | 約240ℓ |

- 湯はり湯量は10ℓ～640ℓまでの設定ができます。
- ふろ設定変更スイッチを1回押すごとに10ℓづつ変わります。
- 表示されている湯量はめやすとして使用してください。
- 一度、湯はり湯量を設定すると記憶します。

# 自動運転のしかた

1 ～ 2 の手順で行ってください。

■湯はりが完了するまで（電子音が鳴るまで）は浴そうの中に入らないでください。湯はり水位が設定した水位にならない場合があります。

## 1 運転スイッチを押す

表示は浴室リモコンの例です。

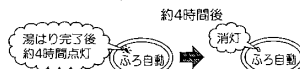
※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

■湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。

## 2 ふろ自動スイッチを押す

ふろ燃焼表示が点灯したことを確認してください。

● 途中で自動運転を止めたいときや途中で保温を止めたいときは、ふろ自動スイッチを再度押してください。

自動運転完了！

● 湯はりが完了すると自動的に停止し、電子音でお知らせします。

**全自動タイプ**

● 湯はりが完了後、約4時間の保温・自動たし湯をします。

浴そうの湯温が下がると自動的に追いだきを行い、設定温度で自動的に停止します。
浴そうのお湯の水位が下がると設定水位まで自動的にたし湯します。

**自動タイプ**

● 湯はり完了後、約4時間の保温をします。

浴そうの湯温が下がると自動的に追いだきを行い、設定温度で自動的に停止します。

◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

## ワンポイントアドバイス

■ちょっとあつめの自動運転のしかた（設定温度が約2℃高くなります。）

あつく湯はり完了！

湯はりが完了すると電子音でお知らせします。

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

給湯・シャワー使用中にふろ自動スイッチを「入」にしたときなど自動運転は待機状態となります。（割込表示点灯）給湯・シャワーの使用後、ふろ自動運転を開始します。

### 残り湯の沸かしかた

● 上記「自動運転のしかた」と同様の操作で前日の残り湯などを沸かすことができます。

**全自動タイプ** …湯はり設定温度、湯はり設定水位で沸かしあげます。沸かしあげ完了後、約4時間の保温・自動たし湯をします。

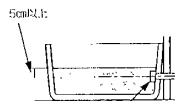
**自動タイプ** …湯はり設定温度、湯はり設定湯量で沸かしあげます。
※浴そうの湯温が湯はり設定温度に近いときは、湯はり設定湯量にならない場合があります。
沸かしあげ完了後、約4時間の保温をします。

# おふろの温度調節

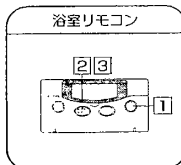
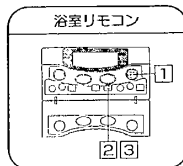
## おふろのお湯をあつくしたいとき（追いだき）

### 浴そう内の湯量の確認

浴そう内のお湯が適量に入っているかどうかを確認してください。

5cm以上

循環アダプター

**湯量が少ないとき**

- 27ページの「たし湯のしかた」に従い、浴そう内の湯量を適量にしてください。

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

- ふろの設定表示部には、設定温度が表示されます。
- 沸きあがり設定温度より約2℃高い温度で自動的に停止します。（浴そうの温度が設定温度よりも約2℃以上低いときは、設定温度で自動停止します。）
- 途中で停止させたいときは再度あつくスイッチを押してください。

◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

## おふろのお湯をぬるくしたいとき

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

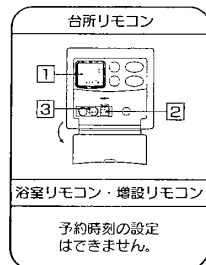
- 20ℓ水はりを行った後、自動的に停止します。
- 途中で停止させたいときは再度ぬるくスイッチを押してください。

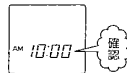
◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

# 予約運転のしかた

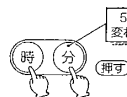
## おふろの沸きあがり時刻の設定

浴室リモコン・増設リモコン

予約時刻の設定
はできません。

### 1 現在時刻の確認

AM 10:00 確認

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。
  本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 時刻が合っていないときは、11～12ページの「現在時刻の合わせかた」を参照し、時刻を合わせてください。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

### 2 設定スイッチを2回押す

### 3 時・分スイッチを押す

約10秒後ランプが消えて設定完了です。

- 各スイッチ操作の間隔が10秒以上になると自動的に現在時刻表示に戻ります。
- 予約時刻を合わせるときは、午前（AM）と午後（PM）を間違えないように設定してください。

◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

## 予約運転のしかた

### 浴そうの確認

- 浴そうの排水栓を閉じる

- 浴そうのふたをする

浴室リモコン・増設リモコン

予約運転はできません。

### 1 運転スイッチを押す

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

### 2 予約スイッチを押す

### 自動運転完了！

- 予約設定された時刻になれば自動運転が完了します。
- 電子音で沸きあがりの完了をお知らせします。

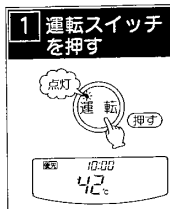
〈全自動タイプ〉
- お知らせ後、約4時間の保温・自動たし湯をします。

〈自動タイプ〉
- お知らせ後、約4時間の保温をします。

- 予約、湯はり運転中に給湯・シャワーを使用すると自動運転完了時刻が少し遅れることがあります。

◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

# たし湯のしかた

たし湯スイッチを使う場合（浴室リモコンで操作してください。）

**1 運転スイッチを押す**

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

**2 たし湯スイッチを押す**

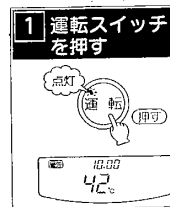
**3 たし湯運転の停止**

● 途中で止めたいときは、たし湯スイッチを再度押してください。

たし湯完了！

〈全自動タイプ〉
● 沸きあがり設定温度の湯を約3cmたし湯して自動的に停止します。

〈自動タイプ〉
● 沸きあがり設定温度の湯を約100ℓたし湯して自動的に停止します。

ふろ自動スイッチを使う場合〈全自動タイプのみ〉（浴室リモコンで操作してください。）

**1 運転スイッチを押す**

※すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

◎運転中および運転後に水や空気の出る音がする場合がありますが異常ではありません。

**2 ふろ自動スイッチを押す**

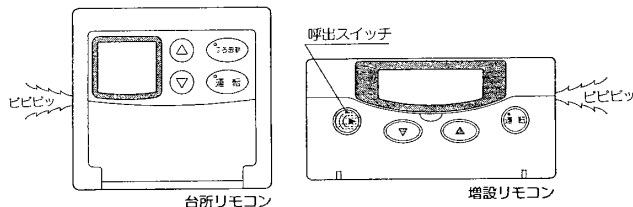
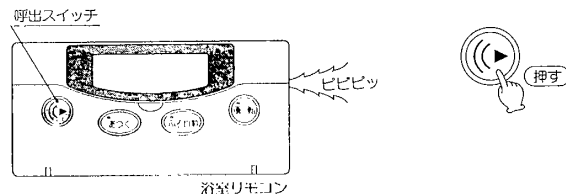
自動たし湯完了！

● 設定された水位になると自動的に停止します。
● 21～22ページの「自動運転」と同じ動作になります。詳しくは21～22ページを参照してください。

● 途中で自動たし湯を止めたいときは、ふろ自動スイッチを再度押してください。

# 呼び出し音を鳴らしたいとき

人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。

呼出スイッチを押す

● 呼出スイッチを押すと各リモコンで同時に鳴ります。
（押し続けている間鳴り続けます。また、手をはなした後も数秒間鳴り続けます。）
● 浴室から呼び出し音を鳴らすことができるので、シャンプーや石けんなどがなく困ったときも呼出スイッチがあれば便利です。

# 凍結予防のしかた

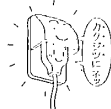
次の2つの凍結予防方法のときは、浴そうのお湯は捨てないでそのままにしておいてください。
また、水位は循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしてください。

■冬期は暖かい地域でも、配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。
こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

## 機器凍結予防による方法（通常の寒さのとき）

外気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側）が運転し凍結を予防します。

1 浴そうのお湯を確認する。
浴そうの残り湯は、捨てないでそのままにしておいてください。また、水位は循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしてください。

2 電源プラグが差し込まれていることを確認する。

リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、作動します。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

■冷え込みが厳しいときは、この凍結予防ヒーターだけでは効果がありません。右記の「通水による方法」または、「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

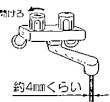
## 通水による方法（冷え込みが厳しいとき）

この場合は機器だけでなく、給水・給湯配管バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

1 浴そうのお湯を確認する。

2 リモコンの運転スイッチを切る。

3 ガス栓を閉じる。

4 給湯栓より水を少量流す。
（1分間に約400cc…太さ約4mm）

5 約30分後に再度流量確認する。

## もし凍結して水がでないとき

1 リモコンの運転スイッチを切る。

2 ガス栓を閉じる。

3 給水元栓を閉じる。

4 給湯栓を全開にする。

5 少し気温が上がったら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。

6 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用してください。



## 機器内の水を抜く方法（長期間使用しないときや冷え込みが厳しいときなど）

### ⚠注意

お湯の使用後は、排気トップのまわりと機器内のお湯が高温になっていますので、機器が完全に冷えてから水抜きを行ってください。
やけどのおそれがあります。

1 運転スイッチを「切」にしてください。
（電源プラグはまだ抜かないでください。）

2 電源プラグを抜き、再度差し込む。

3 ガス栓を閉じる。

4 給水元栓を閉じる。

5 すべての給湯栓を全開にする。

6 水抜き栓 Ⓐ Ⓑ を左に回してはずす。

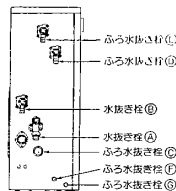
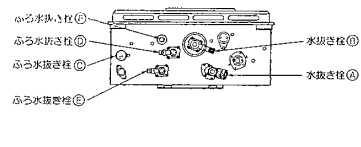
7 浴そうの水を排水する。

8 ふろリモコンの運転スイッチを押し、運転ランプ点灯後あつくスイッチを押す。
（あつくランプ点灯）
循環アダプターから水がでることを確認してください。

9 運転スイッチを押し、運転ランプの消灯を確認する。

10 ふろ水抜き栓 Ⓒ Ⓓ Ⓔ Ⓕ Ⓖ を左に回してはずす。

11 電源プラグを抜く。

- ふろの水抜きを行った後は、浴そうに水を流し込まないようにする。
- 再び使用するまでそのまましておく

〈据置設置：機器側面〉

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので、必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。
機器の水抜きをするときは水抜き栓からの水を受けるため、洗面器などの容器を準備してください。

## 再度ご使用になるとき

1 すべての給水栓、水抜き栓を閉じる。

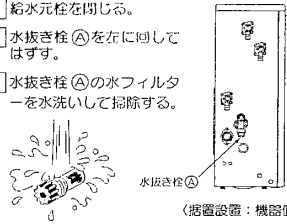
2 給水元栓を開き、給湯栓より水が出ることを確認する。

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

4 ガス栓を全開にする。

5 自動運転（21～22ページ参照)を行って、循環アダプターから湯が出るのを確認後、運転スイッチを押し停止させる。

## 点検

| | 点検のしかた | 処置 |
|---|---|---|
| 機器および周辺 | 機器の周りや排気トップのそばに燃えやすいものを置いていませんか？<br>発火注意 | 燃えやすいものを除いてください。 |
| | 運転中に機器から異常音や不快な臭いなどがありませんか？ | お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。 |
| | 機器の外観に異常がありませんか？<br>排気トップおよび給気口にほこりや、変色したあとがありませんか？ | |
| | 機器や配管から、ガスの臭いはありませんか？ | |
| | 機器や配管から、水漏れはありませんか？ | |

### 定期点検のおすすめ

使用上、支障がない場合でも、安全により長く、使用していただくために2〜3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
詳しくは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
この場合は、有料となります。



## お手入れ

■給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
■機器の前板をはずしたり、リモコンを分解しないでください。

| | お手入れのしかた |
|---|---|
| 機器本体・リモコン | 固くしぼった布で汚れをふきとってください。<br>ベンジンやシンナーなどは使わないでください。<br>機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。<br>リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。<br>リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。 |
| 水フィルター | 1 給水元栓を閉じる。<br>2 水抜き栓Ⓐを左に回してはずす。<br>3 水抜き栓Ⓐの水フィルターを水洗いして掃除する。<br>水抜き栓Ⓐ<br>〈据置設置：機器側面〉<br>水抜き栓Ⓐ<br>〈壁掛設置・機器下面〉 |
| 循環アダプターのフィルター | 浴そう内の循環アダプターのフィルターを外し、月に1回程度そうじしてください。<br>フィルターをはずしたままや正常に取り付けられていない状態で使用すると機器が故障する原因になりますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。<br>循環アダプター<br>左に回す<br>循環アダプター |

# 安全装置について

## 安全装置の種類とはたらき

| 安全装置 | 作動理由 | はたらき（現象） | 処置方法 |
|---|---|---|---|
| 立消え安全装置 | 使用中にバーナの炎が消えたとき | 自動的にガスを止めます。 | 給湯栓を一度閉じて機器のガス栓が全開であることを確認し、使用してください。 |
| 過昇温安全装置 | 湯温が異常な高温になったとき | 自動的にガスを止めます。 | 給湯栓を一度閉じて機器の給水元栓が全開であることを確認し、使用してください。 |
| 過熱防止装置 | 機器内の温度が異常に高くなったとき | 自動的にガスを止めます。（機器が使用できなくなります。） | すぐに使用をやめてガス栓を閉じてからお買い求め販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。 |
| 空だき安全装置 | 機器内の熱交換器が異常な温度上昇をしたとき | 自動的にガスを止めます。 | （同上） |
| 漏電安全装置 | 漏電したとき | 機器が使用できなくなります。 | 電源プラグを一度抜き差ししてから使用してください。 |
| 凍結予防装置 | 気温が下がってきたとき | 機器内に組込まれたヒーターが作動します。ふろ側は自動的にポンプを回して凍結を予防します。 | 特に処置は必要ありませんが、特に冷え込みが厳しいときは、凍結予防のしかたもご覧ください。 |
| 過圧防止安全装置 | 機器内の水圧が異常に高くなったとき | 機器の逃し弁より圧力を逃すためお湯がでます。給湯栓を閉じたあともお湯がでることがあります。 | 床面をぬらしますので不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。 |

処置方法の手順後に再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。



# 故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

| こんなとき | お調べいただくこと | 参照ページ |
|---|---|---|
| ●リモコンの運転ランプが点灯しない。（時計表示が消えている。） | ●停電していませんか？ | 5 |
| | ●漏電安全装置が作動していませんか？ | 33 |
| ●給湯栓を開いてもお湯にならない。（水のまま） | ●停電していませんか？ | 5 |
| | ●漏電安全装置が作動していませんか？ | 33 |
| | ●ガス栓が全開になっていますか？ | 11 |
| | ●給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？ | 11 |
| ●給湯栓を開いても水が出ない。 | ●断水していませんか？ | 6 |
| | ●凍結していませんか？ | 29 |
| | ●給湯栓が全開になっていますか？ | 11 |
| ●高温のお湯が出ない。 | ●湯温調節は適切ですか？ | 13 |
| | ●ガス栓が全開になっていますか？ | 11 |
| ●低温のお湯が出ない。 | ●湯温調節は適切ですか？ | 13 |
| | ●機器の水フィルターが詰まっていませんか？ | 32 |
| | ●給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？ | 11 |
| ●使用中、湯温が極端に変動する。 | ●ガス栓が全開になっていますか？ | 11 |
| | ●給湯栓・給水元栓が全開になっていますか？ | 11 |
| ●おふろのお湯がぬるい。 | ●ふろ温度設定は適切ですか？ | 23 |
| | ●ガス栓が全開になっていますか？ | 11 |
| ●おふろのお湯があつい。 | ●ふろ温度設定は適切ですか？ | 23 |
| | ●給水元栓が全開になっていますか？ | 11 |
| ●おふろの沸きがおそい。 | ●ガス栓が全開になっていますか？ | 11 |
| | ●給水元栓が全開になっていますか？ | 11 |
| | ●機器の水フィルターが詰まっていませんか？ | 32 |

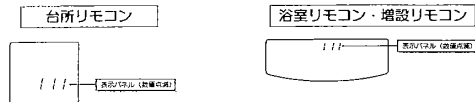
●以上のことをお調べになっても、なお異常があるときやわからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

# 故障かな？と思ったら

■次のような現象は故障ではありません。

| こんなとき | お答えします |
|---|---|
| ●給湯栓を絞ったら水になる。 | ●給湯栓からのお湯が1分間に約2.5ℓ以下になると消火します。 |
| ●給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。 | ●機器から給湯栓までの距離があるので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。 |
| ●お湯が白く濁っている。 | ●白い濁りは、水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、細かい泡となって出てくる現象です。 |
| ●低温のお湯が出ない。 | ●夏場などの水温が高い場合には、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。<br>給湯栓をもっと開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。 |
| ●運転を停止しても、しばらくの間、機器でファン音（ブ〜ン）がする。 | ●再使用時の点火をより早くするために、しばらくの間（約75秒間）ファンがまわる音です。 |
| ●時計表示が「0：00」になっている。<br>●給湯（湯はり）設定温度が40℃（42℃）に変わっている。 | ●停電など、一時的に電源が切れた後は、時計表示が「0：00」になります。給湯（湯はり）設定温度も初期設定温度に戻りますので、再設定してください。 |
| ●停電復帰後にお湯が出ない。 | ●お湯を使っている途中で停電が起きたときは、再度通電してもリモコンのスイッチが「切」になっているため、点火動作はしません。再度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから使用してください。 |
| ●湯はり・追いだき開始時に浴そうの循環アダプターから「ボコッ」という音がする。 | ●ふろ配管中にたまった空気が循環アダプターよりしばらくの間出てくるためです。 |
| ●湯はりしていないのに循環アダプターから湯気や水滴が出る。 | ●お湯を使った際、機器内のふろ配管の残水があたためられて湯気や水滴となって出てくるものです。 |
| ●寒い日に排気トップから白い煙が出る。 | ●冬は、吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気により白く見えます。 |
| ●湯はりが断続的に運転する。 | ●自動運転完了後の約4時間の自動たし湯中に給湯と同時使用すると湯はりが待機中となるためです。 |
| ●給湯栓を閉めると機器の給湯側水抜き栓より水が、一時的にボタボタ出ることがある。（特に水圧が高い地域） | ●これは、機器内の圧力が高くなり、過圧防止安全装置（P33）が作動して水が出る現象で異常ではありません。このようなときは床面をぬらしますので、不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。 |
| ●自動運転時途中でお湯はりが停止する。 | ●これは浴そう内の残り湯の検出を行っているため、間欠運転の状態になっているためです。<br>●「ボコッ」という音がしますが故障ではありません。 |
| ●スイッチを「切」にしてもポンプが回る。 | ●運転スイッチ及び自動運転スイッチを「切」にしたとき、機器内の水抜きを行うためです。 |
| ●ふろが燃焼していないのにポンプが回る。 | ●保温運転中にかくはんのためポンプが20分に1回約30秒間回ります。 |

## 異常報知（OKモニター）をお調べください。

●機器に不具合が生じると、リモコン表示画面に下記のような3けたの数字が点滅します。

| 表示パネル | 内容 | 処置方法 |
|---|---|---|
| 002 | 試運転時に浴そうに残水があったとき | 浴そうの水を完全に排水して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 030 | 浴そう排水栓の不具合 | 浴そう排水栓をしっかりしめて、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 052 | ふろ水流スイッチ系統の不具合（1）<br>ふろ二方弁系統の不具合 | 浴そう排水栓の確認、またはフィルターを掃除して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 101 | 燃焼系統の不具合 | ※ |
| 111 | 給湯バーナー不着火 | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 121 | 給湯バーナー失火 | |
| 140 | 安全装置系統の不具合 | |
| 161 | 給湯高温検出 | |
| 162 | ふろ高温検出 | |
| 252 | ふろ水流スイッチ系統の不具合（2） | ※ |
| 301 | 給湯サーミスタ系統の接続ミス | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 311 | 給湯サーミスタ系統の不具合 | |
| 321 | 給水サーミスタ系統の不具合 | |
| 342 | ふろ戻りサーミスタ系統の不具合 | |
| 351 | ミキシングサーミスタ系統の不具合 | |
| 352 | ふろ往きサーミスタ系統の不具合 | |
| 432 | 水位センサー系統の不具合 | |
| 510 | ガス電磁弁系統の不具合 | |
| 541 | 湯はり電磁弁系統の不具合 | |
| 542 | ふろ排水弁系統の不具合 | |
| 572 | バイパス二方弁系統の不具合 | |
| 610 | 給湯燃焼ファン系統の不具合 | |
| 661 | ミキシングバルブ系統の不具合 | ※ |
| 710 | 電装系統の不具合（1） | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 720 | 給湯フレーム回路の不具合 | |
| 730 | 電装系統の不具合（2） | ※ |
| 740 | リモコンの不具合（1） | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 750 | リモコンの不具合（2） | |
| 760 | 通信系統の不具合 | |
| 991 | 燃焼系統の不具合 | ※ |

●処置後も異常報知をくり返すときや※印の場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

# アフターサービス

## サービスのお申し込み

- 34〜36ページの「故障かな？と思ったら」を見てもう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。
  なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品　名　ガスふろ給湯器
2. 大阪ガス商品コード　例 (N) 32-356 (U) 大阪ガス株式会社 08
   （機器前面に貼付の銘板に記載してあります。）
3. 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
4. ご住所・お名前・電話番号　道順（できるだけ詳しく）

## 転居される場合

ガスには都市ガス（数種類）およびＬＰガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店または、転居先のガス事業者に連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

## 保証、補修について

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。
  修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
  この製品の修理用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の最低保有期限は、製造打ち切り後10年間です。
  但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

# 仕　様

| 品名 | | ガスふろ給湯器（強制循環タイプ） | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 商品コード | | 32-350型<br>32-351型 | 32-352型 | 32-353型 | 32-354型 |
| 型式名 | | YM2436RW | YM2436RTW | YM2436RMW | YM2436RNW |
| 種類 | 給（出）湯方式 | 先止め式 | | | |
| | 給排気方式 | 屋外式 | | | |
| 排気温度（℃） | | 260以下 | | | |
| 排気筒（mm） | | － | φ100 | φ100 | － |
| 点火方式 | | 連続スパーク、ダイレクト着火 | | | |
| 水圧 | 使用水圧 | 98.1〜785kPa（1.0〜8.0kgf/㎠） | | | |
| | 作動水圧 | 9.81kPa（0.1kgf/㎠） | | | |
| 最低作動水量 | | 2.5ℓ/分 | | | |
| 外形寸法 | | （高さ）615mm×（幅）480mm×（奥行）220mm | | | |
| 質量（本体） | | 33kg | | | |
| 接続 | 給水 | 20A（R3/4） | | | |
| | 給湯 | 20A（R3/4） | | | |
| | ふろ | 15A（R1/2） | | | |
| | ガス | 15A（R1/2） | | | |
| 電気 | 使用電源 | AC100V（60Hz） | | | |
| | 消費電力 | 175W | 195W | 200W | 195W |
| | 凍結予防運転時 | 280W | | | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置（フレームロッド方式）・水量センサー・過熱防止装置・空だき安全装置・過昇温防止装置・過圧防止安全装置・漏電安全装置（漏電遮断器）・凍結予防装置（水抜き栓、凍結予防ヒーター・ポンプ） | | | |
| 別売部品 | | ●増設リモコン ●循環アダプター ●配管カバー ●排気カバー ●据置台 ●扉内設置用取付ボックス | | | |

| 使用ガスグループ | | 1時間当りのガス消費量 kW | | | 出湯能力ℓ/分（ガス消費量最大時） 上昇温度 | | ガス接続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 同時使用時 | 給湯 | ふろ | 25℃ | 40℃ | |
| 都市ガス | 13A | 52.3<br>(45,000kcal/h) | 52.3<br>(45,000kcal/h) | 14.0<br>(12,000kcal/h) | 24.0 | 15.0 | 15A(R1/2) |
| LPガス | | 52.3<br>(3.75kg/h) | 52.3<br>(3.75kg/h) | 14.0<br>(1.00kg/h) | 24.0 | 15.0 | 15A(R1/2) |

備考 ●出湯能力は給水圧力196kPa（2.0kgf/㎠）とき。
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

# 仕様

| 品名 | | ガスふろ給湯器（強制循環タイプ） | |
|---|---|---|---|
| 商品コード | | 32-356型 | 32-357型 |
| 型式名 | | YM2436XW | YM2436XV |
| 種類 | 給（出）湯方式 | 先止め式 | |
| | 給排気方式 | 屋外式 | |
| 排気温度（℃） | | 260以下 | |
| 排気筒（mm） | | – | – |
| 点火方式 | | 連続スパーク、ダイレクト着火 | |
| 水圧 | 使用水圧 | 98.1～785kPa（1.0～8.0kgf/㎠） | |
| | 作動水圧 | 9.81kPa（0.1kgf/㎠） | |
| 最低作動水量 | | 2.5ℓ/分 | |
| 外形寸法 | | （高さ）605mm×（幅）480mm×（奥行）220mm | |
| 質量（本体） | | 33kg | |
| 接続 | 給水 | 20A（R3/4） | |
| | 給湯 | 20A（R3/4） | |
| | ふろ | 15A（R1/2） | |
| | ガス | 15A（R1/2） | |
| 電気 | 使用電源 | AC100V（60Hz） | |
| | 消費電力 | 175W | |
| | 凍結予防運転時 | 260W | |
| 安全装置 | | 立消え安全装置（フレームロッド方式）・水量センサー・過熱防止装置・空だき安全装置・過昇温安全装置・過圧防止安全装置・漏電安全装置（漏電遮断器）・凍結予防装置（水抜き栓、凍結予防ヒーター・ポンプ） | |
| 別売部品 | | ●増設リモコン ●循環アダプター ●排気カバー | |

| 使用ガスグループ | | 1時間当りのガス消費量 kW | | | 出湯能力ℓ/分（ガス消費量最大時）上昇温度 | | ガス接続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 同時使用時 | 給湯 | ふろ | 25℃ | 40℃ | |
| 都市ガス | 13A | 52.3（45,000kcal/h） | 52.3（45,000kcal/h） | 14.0（12,000kcal/h） | 24.0 | 15.0 | 15A（R1/2） |
| LPガス | | 52.3（3.75kg/h） | 52.3（3.75kg/h） | 14.0（1.00kg/h） | 24.0 | 15.0 | 15A（R1/2） |

備考 ●出湯能力は給水圧力196kPa（2.0kgf/㎠）とき。
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。



# メモ